



ききょうっ子だより



週末は気温が上がり、汗ばむ気候となりました。早咲きの桜はほぼ満開となり、周りの木々の蕾も大きく膨らみ、花を咲かせる準備が着々と進んでいることを感じます。

2 月 22 日まで、ミラノコルティナオリンピックが開催されました。選手はもちろん、コーチ、家族、応援する方々の表情が美しく輝いていることが印象的でした。望んだ結果にならなかったとしても、過程が大事だと改めて強く感じました。3 月 6 日からはパラリンピックが始まります。世界情勢が不安定ではありますが、選手の方々をはじめ、サポートする方々も精一杯の力を発揮されることを願っています。

本日から子どもたちは進級先の部屋で過ごしています。この移行期間は、ききょう保育園で大事にしていることのひとつです。子どもたちが進級をより楽しみにし、安心して日々を過ごせるように、現担任と進級後の部屋で過ごします。新しい環境や玩具にわくわくする姿もあり、子どもたちにとってよりよい環境を考えながら、安心する場所やあそびがみつかるようにかかわっていきたいと思います。



3月の予定

4 日（水）	ひなぎく組 乳児健診
6 日（金）	身体測定
10 日（火）	卒園の会リハーサル
11 日（水）	避難訓練
18 日（水）	卒園の会
24 日（火）	お別れバイキング
25 日（水）	ひなぎく組 乳児健診
27 日（金）	誕生会会食



おしらせ

3月 18 日は卒園の会です

3 月 18 日は第 14 回 卒園の会です。一緒に過ごしてきたゆり組、ふじ組の子どもたちも参列し、お祝いします。

9：15 からランチルームで実施いたしますので、ランチルームを通ることができません。8：50 までの登園にご協力をお願いいたします。

わたぼうし 14 号原稿と新年度書類について

お忙しい中、ご提出いただきましてありがとうございました。わたぼうしは 3 月 18 日の卒園の会以降、各ご家庭に配布いたします。

2月の保育園

ききょう組 生命の星・地球博物館遠足

入生田にある博物館に行きました。動物のはく製コーナーでは「本物なのかな」と、恐る恐る近づいてみたり、知っている動物があると「これ知ってる」と教え合ったりしていました。帰りのロマンスカーは、なんとモコロンのMSE。嬉しさ全開で帰ってきました。



豆まき



ききょう組は鬼の角、ゆり組、ふじ組は鬼のお面を作りました。新聞紙で作った豆を持ち「鬼は外、福は内」と言いながらの豆まき。最後は職員を鬼に見立て、豆を投げて楽しみました。

ききょう組は幼児以外の部屋にも出かけ、豆を投げられたり、怖がられたり。怖がる子には「だいじょうぶだよ」とやさしく言葉をかけてくれるやさしい鬼たちでした。



幼児パーティー

2月はききょう組が中心となり、リレーや迷路づくりなど、今までの中で楽しかったあそびを計画しました。パーティーでは、ペープサート、劇、楽器など、自分がしたいと思うものを一人ひとりが選び、役割や衣装、飾りつけも考えました。

いざ発表になると、恥ずかしくて声が小さくなるお子さんも。一緒に発表しているなかまが「静かにして」と援護する場面もありました。最後はジュースとお菓子で乾杯。楽しい思いう出がまた一つ増えました。

幼児お別れ遠足

今年度の遠足では初めての雨。残念とも思いましたが、子どもたちは幼児室や多目的室を使って大縄跳びをしたり、遠足ごっこをしたり。出かけなくても楽しいことに変わりはありませんでした。もちろん子どもの中にも残念な気持ちはあったかもしれませんが、「ああ、残念」と思うのは大人の感覚なのだと、また子どもたちに教わりました。

一番の楽しみはなんと言ってもお弁当。ことあるごとに「お弁当を食べたい」「お腹が空いた」と伝えてきます。お昼まで待ちきれず、11:30にはなかよし仲間で一緒にのシートに座り、お弁当を食べ始めました。。お弁当や登園時間のご協力をありがとうございました。

